☆☆☆

☆　ほう

☆　　　コード１　：０９２３　　ファイル　：f　　　版：＊＊＊%　　　区分数　：０３

☆　　　表記　　:法

☆☆☆

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現　　人を見て法を説け。

　　悪法もまた法なり［ソクラテス］。

他合成語１

他合成語２

備考　　＜他＞１．（仏教）ブッダが説いた真理。例：法を説く／教える。２．（言語学）命題態度を表す文法範疇。３．（数学）割る数。
＜関＞０１＝＞０２－＞０３。（０１は社会生活を支配するもの。０２、０３は行為を支配するもの。０２、０３の違いは、０２は〈目的〉の側面が顕著であるが、０３はそうでもないというもの。）

[区分　０１／０３]

表記　　法（ほう）

意味記述　　社会を統制するために定められた、人の行動に対する基準。

意味素性１　　ＮＯＲ

用例１　　単なる力だけで人々に法を守らせることは難しい。

意味素性２　　ＰＲＯ

用例２　　裁判官が自ら法を作ってはならない。

連体文例　　憲法は法の下の平等をうたっている。

被連体例　　この国の法。

被連体文例

Ｓ文例　　［子供の人権を守る］法を早急に制定してほしい。

Ｓト文例　　［嘱託医は社員の健康状態を逐一上司に｛報告しなければならない／報告すべきだ／報告せよ｝という］法はない。

副文例

サ変文例

述１文例

述２文例１

述２文例２

述２文例３

述２文例４

異音同語

参照語

[区分　０２／０３]

表記　法（ほう）

意味記述　あることを行うためのやり方。

意味素性１　ＮＯＲ

用例１　ＡとＢを見分ける法を考案する。

連体文例

被連体例　先祖伝来の法。

被連体文例

Ｓ文例　［夏バテを防ぐ］法を書いた本を探してきてください。

Ｓト文例　体重の管理には［規則正しく食事をとるという］法が一番だ。

副文例

サ変文例

述１文例

述２文例１

述２文例２

述２文例３

述２文例４

異音同語

参照語

[区分　０３／０３]

表記　法（ほう）

意味記述　物事への対処の仕方。

意味素性１　ＡＢＳ

用例１　せっかくの彼女からのお誘いを断る法はないだろう。

連体文例　×

被連体例

被連体文例

Ｓ文例　［そんな口をきく］法があるか。

Ｓト文例　［せっかくのチャンスをみすみす逃すという］法はない。

副文例

サ変文例

述１文例

述２文例１

述２文例２

述２文例３

述２文例４

異音同語

参照語

＊＊＊

＊　ほう

＊　　　　　　　　　　　　　　　　　　　区分番号　:０１／０３　　　素性数　:2

＊ 表記　　:法（ほう）

＊ 意味記述　:社会を統制するために定められた、人の行動に対する基準。

＊ 意味素性１:ＮＯＲ　　用例１　:単なる力だけで人々に法を守らせることは難しい。

＊ 意味素性２:ＰＲＯ　　用例２　:裁判官が自ら法を作ってはならない。

＊ 連体文例　　　　　　　:憲法は法の下の平等をうたっている。

＊ Ｓ文例　　　　　　　：［子供の人権を守る］法を早急に制定してほしい。

＊ Ｓト文例　　　　　　：［嘱託医は社員の健康状態を逐一上司に｛報告しなければならない／報告すべきだ／報告

＊　　　　　　　　　　せよ｝という］法はない。

＊＊

[意味情報　１／２]

素性　　　　　ＮＯＲ

関連｜同義

関連｜類義　　法律

関連｜対１

関連｜対２

関連｜対３

関連｜対４

助数詞

[項の用法　１／２]

動詞｜ガ　　　ガ／ニ｜★｜ガ｜ある，ない。

　　　　　　　ヲ｜★｜ガ｜統制する，規制する。

動詞｜ヲ　　　ガ｜★｜ヲ｜守る，犯す，破る，運用する。

動詞｜ニ　　　ガ｜★｜ニ｜かなう，うったえる，はずれる，従う，そむく。

動詞｜他　　　ガ，ヲ｜★｜ニヨッテ｜裁く，統制する，支配する。

動詞｜副ニ

形容｜ガ　　　｜★｜ガ｜厳しい，緩い，甘い。

形容｜ニ

形容｜他

形容｜副ニ

名詞｜ガ

名詞｜ニ

名詞｜他

[意味情報　２／２]

素性　　　　　ＰＲＯ

関連｜同義

関連｜類義　法律

関連｜対１

関連｜対２

関連｜対３

関連｜対４

助数詞

[項の用法　２／２]

動詞｜ガ　ニ｜★｜ガ｜成立する，できる。

動詞｜ヲ　ガ｜（均等雇用の／…）★｜ヲ｜作る，制定する。

動詞｜ニ

動詞｜他

動詞｜副ニ

形容｜ガ

形容｜ニ

形容｜他

形容｜副ニ

名詞｜ガ

名詞｜ニ

名詞｜他

[連体用法]

NP0ノ　－の目，－の網の目，－の盲点，－の理念，－の精神，－の原理，－の原則，－の継受，－の見直し，－の番人，－のあり方，－の改正，－の改善，－の改定，－の影響，－の違反，－の運用，－の下，－の確立，－の基礎，－の基本，－の機能，－の規定，－の規制，－の内容，－の研究，－の専門家，－の検討，－の支配，－の施行，－の制定，－の制約，－の創造，－の適用，－の任務，－の役割，－の発展，－の発動，－の領域，－の歴史，－の枠，－の枠組み。

NP0ナ　×

NP0ノ／ナ　×

連体文例　憲法は法の下の平等をうたっている。

[連体被修飾用法１]

ノNP0　＜主体＞｛組織｝ヨーロッパの－，中国の－，この国の－。

＜関与者＞｛制定者｝ハムラビの－。

＜時間＞昔の－。

ノNP0補

～ノNP0

他NP0

被連体文例

[連体被修飾用法２]

Ｓ平叙　～る

Ｓ文例　［子供の人権を守る］法を早急に制定してほしい。

Ｓト平叙

Ｓト疑問

Ｓト文例　［嘱託医は社員の健康状態を逐一上司に｛報告しなければならない／報告すべきだ／報告せよ｝という］法はない。

副平叙

副文例

備考　［Ｓという］中には叙法表現（「なければならない」、「べき」、命令形）があらわれる。「との」可。「とする」可。［Ｓ］中に主語はあらわれない。

[形態情報　１／２]

合成語要素　ほう

要素表記　法（ほう）

補足

合成｜名前　－案，－規則，－改正，－改革，－制度，－通（どお）り

合成｜名後　不（ふ）－，公－，私－，刑－，商－，税－，悪－，中絶－，安全－，労働－，福祉－，規制－，基本－，現行－，国際－，州－

合成｜形

合成｜動

合成｜副　－通（どお）り

合成｜他

[形態情報　２／２]

合成語要素　ぽう

要素表記　法（ぽう）

補足

合成｜名前

合成｜名後　新（しん）－，旧－，本－，立（りっ）－，六（ろっ）－

合成｜形

合成｜動

合成｜副

合成｜他

＊＊

＊　ほう

＊　区分番号　:０２／０３　素性数　:１

＊ 表記　:法（ほう）

＊ 意味記述　:あることを行うためのやり方。

＊ 意味素性１:ＮＯＲ　用例１　:ＡとＢを見分ける法を考案する。

＊ Ｓ文例　:［夏バテを防ぐ］法を書いた本を探してきてください。

＊ Ｓト文例　:体重の管理には［規則正しく食事をとるという］法が一番だ。

＊＊＊

[意味情報　１／１]

素性　　　　　ＮＯＲ

関連｜同義　　方法

関連｜類義　　方策

関連｜対１

関連｜対２

関連｜対３

関連｜対４

助数詞

[項の用法　１／１]

動詞｜ガ　　　｜（測地の／…）★｜ガ｜ある，ない。

動詞｜ヲ　　　ガ，ニ｜（貧血をなおす／…）★｜ヲ｜教える，伝授する。

ガ｜（ＡとＢを見分ける／…）★｜ヲ｜理解する，考案する，発明する，あみ出す。

ガ，カラ｜（ＡとＢを見分ける／…）★｜ヲ｜教わる，学ぶ。

動詞｜ニ

動詞｜他

動詞｜副ニ

形容｜ガ

形容｜ニ

形容｜他

形容｜副ニ

名詞｜ガ

名詞｜ニ

名詞｜他

[連体用法]

NP0ノ

NP0ナ　　　　×

NP0ノ／ナ　　×

連体文例

[連体被修飾用法１]

ノNP0　　　　＜性質＞先祖伝来の－。

ノNP0補

～ノNP0

他NP0

被連体文例

[連体被修飾用法２]

Ｓ平叙　　～る

Ｓ文例　　［夏バテを防ぐ］法を書いた本を探してきてください。

Ｓト平叙　　～る

Ｓト疑問

Ｓト文例　　体重の管理には［規則正しく食事をとるという］法が一番だ。

体重の管理には［間食をしないという］法が一番だ。

副平叙

副文例

備考　　［Ｓ］中、［Ｓという］中には主語はあらわれない。［Ｓという］中には叙法表現（「ない」）があらわれることがある。「との」不可。「とする」不可。

[形態情報　１／２]

合成語要素　　ほう

要素表記　　法（ほう）

補足

合成｜名前

合成｜名後　　製造－，記憶－，ダイエット－，取り扱い－，遠近－，確認－，利用－，操作－，健康－，投－，調理－，処理－，記入－，治療－，使用－，記述－，吸収－，再現－，検査－，表現－，分割－，加工－，解決－，検索－，秘－，分析－，透析－，培養－，正書－，救急－，二進－，移植－

合成｜形

合成｜動

合成｜副

合成｜他

[形態情報　２／２]

合成語要素　　ぽう

要素表記　　法（ぽう）

補足

合成｜名前

合成｜名後　　戦－，論－

合成｜形

合成｜動

合成｜副

合成｜他

＊＊＊

＊　ほう

＊　　区分番号　：０３／０３　　素性数　：1

＊ 表記　　:法（ほう）

＊ 意味記述　:物事への対処の仕方。

＊ 意味素性１:ＡＢＳ　　用例１　:せっかくの彼女からのお誘いを断る法はないだろう。

＊ Ｓ文例　　　　　　　　：［そんな口をきく］法があるか。

＊ Ｓト文例　　　　　　　：［せっかくのチャンスをみすみす逃すという］法はない。

＊＊＊

[意味情報　１／１]

素性　　　　　ＡＢＳ

関連｜同義

関連｜類義

関連｜対１

関連｜対２

関連｜対３

関連｜対４

助数詞

[項の用法　１／１]

動詞｜ガ　　　｜（そんな口をきく／折角のチャンスをみすみす逃すという／…）★｜ガ｜ある，ない。

動詞｜ヲ

動詞｜ニ

動詞｜他

動詞｜副ニ

形容｜ガ

形容｜ニ

形容｜他

形容｜副ニ

名詞｜ガ

名詞｜ニ

名詞｜他

備考　　　　　普通、「法がある」という肯定言い切りでは使わないで、否定か反語で使う（例：「～という法があるものか」）。

[連体用法]

NP0ノ　　　×

NP0ナ　　　×

NP0ノ／ナ　　×

連体文例　　×

[連体被修飾用法１]

ノNP0　　　×

ノNP0補

～ノNP0

他NP0

被連体文例

[連体被修飾用法２]

Ｓ平叙	～る
Ｓ文例	［そんな口をきく］法があるか。
	［こんないい話に乗らない］法があるか。
Ｓト平叙	～る
Ｓト疑問	
Ｓト文例	［せっかくのチャンスをみすみす逃すという］法はない。
	［せっかくのチャンスを生かさないという］法はない。
副平叙	
副文例	
備考	［Ｓ］中、［Ｓという］中に主語はあらわれない。「との」不可。「とする」不可。［Ｓ］中、［Ｓという］中には叙法表現（「ない」）があらわれることがある。

[形態情報　１／２]

合成語要素	ほう
要素表記	法（ほう）
補足	
合成｜名前	
合成｜名後	無（む）－
合成｜形	
合成｜動	
合成｜副	
合成｜他	

[形態情報　２／２]

合成語要素	ぽう
要素表記	法（ぽう）
補足	
合成｜名前	
合成｜名後	仏（ぶっ）－
合成｜形	
合成｜動	
合成｜副	
合成｜他	